

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 4月12日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	非常用ディーゼル発電設備(B)排気弁(シリンダーNo. 4の排気弁No. 7)において、コッター(弁のシャフト上部と下部を繋ぐくさび形の部品)とロートキャップホルダー(コッターの受け)に摺動痕が認められた。本設備の機能に影響を与えるものではないが、念のため当該部品を交換。	対象外	4月10日
2	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理補機冷却系廃棄物処理建屋圧縮空気系空気圧縮機(C)冷却水入口配管排水弁において、動作不良(開状態から閉できず)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	4月11日
3	3・4号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋圧縮空気系空気圧縮機(C)中間冷却器排水弁において、動作不良(開状態から閉できず)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	4月11日
4	3・4号廃棄物処理設備	タンクベント処理系固化設備ミスト除去装置において、共通排水配管の詰まりが認められたため、当該排水配管を点検・清掃。	GⅢ	4月11日